

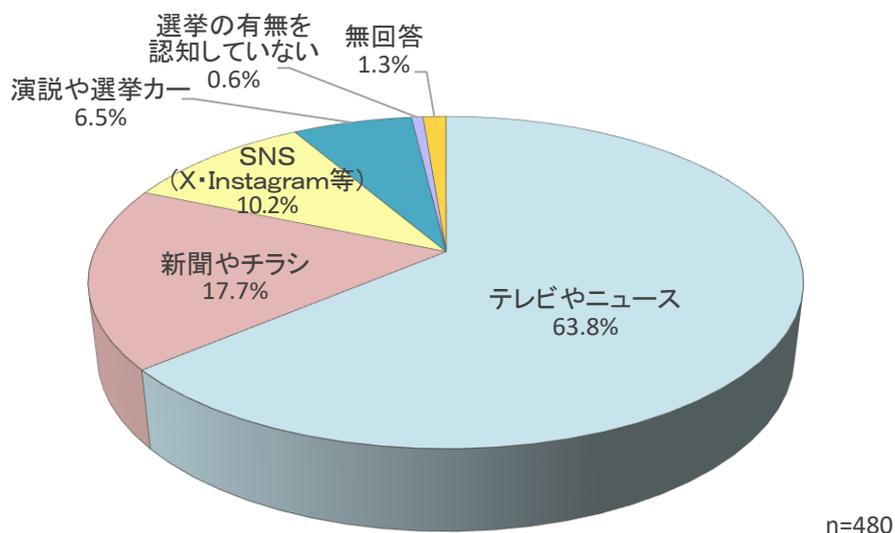
## 24. 選挙の投票率向上に向けた取組について

### (1) どのような方法で選挙の有無を認知しているか

◇ 「テレビやニュース」が6割半ば

問52	どのような方法で選挙の有無を認知していますか。	(○は1つ)
		n=480
1	テレビやニュース	63.8%
2	新聞やチラシ	17.7%
3	SNS (X・Instagram等)	10.2%
4	演説や選挙カー	6.5%
5	選挙の有無を認知していない	0.6%
6	その他 (無回答)	0.0% 1.3%

<図IV-24-1>全体



どのような方法で選挙の有無を認知しているかについては、「テレビやニュース」は63.8%で最も高く、次いで「新聞やチラシ」が17.7%、「SNS (X・Instagram等)」が10.2%と続いた。

(図IV-24-1)

#### <参考>

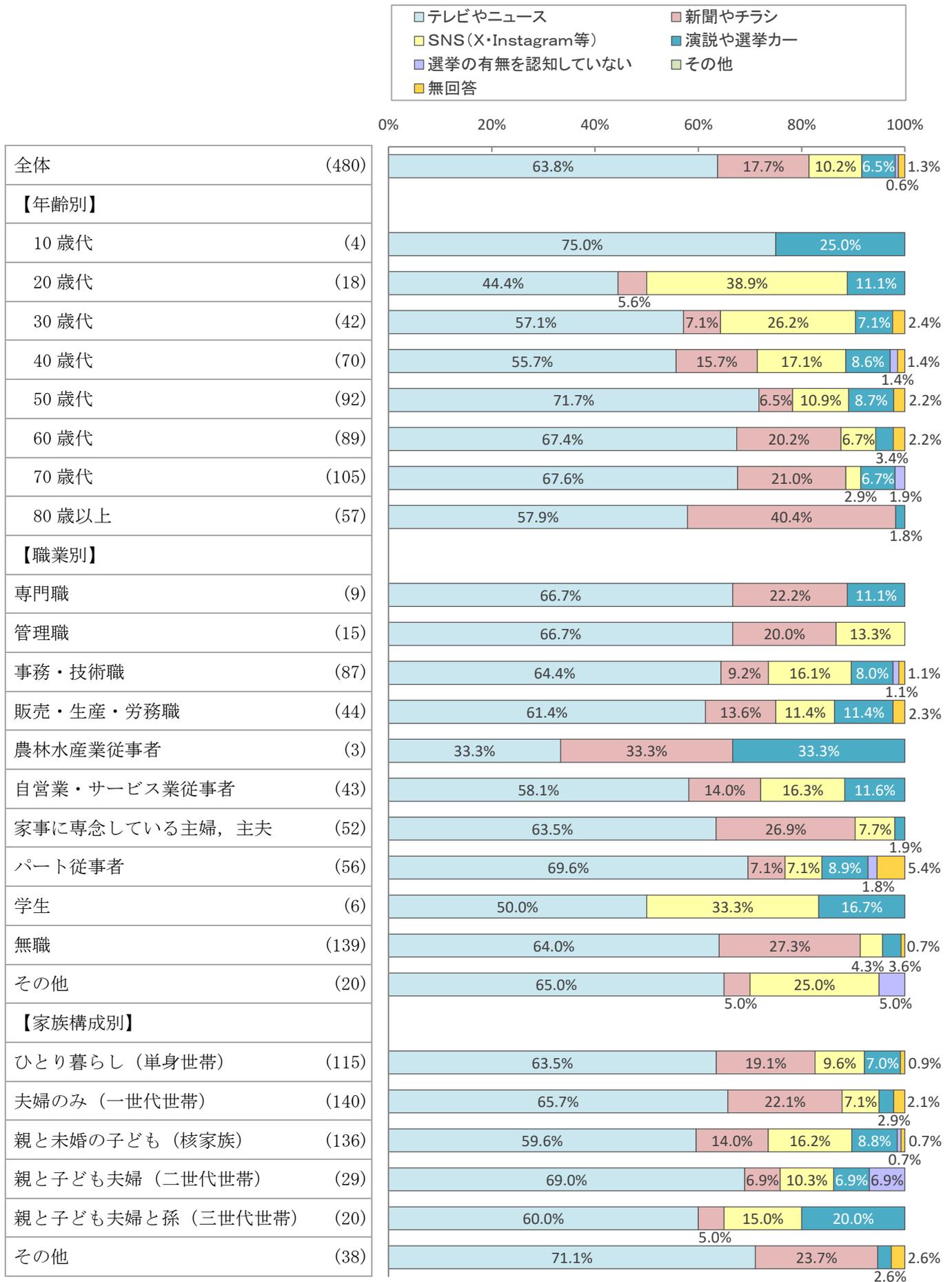
年齢別でみると、「テレビやニュース」は<10歳代>が75.0%で最も高く、次いで<50歳代>が71.7%であった。「新聞やチラシ」は<80歳以上>が40.4%で最も高く、次いで<70歳代>が21.0%であった。

(図IV-24-2)

職業別でみると、「テレビやニュース」は<パート従事者>が69.6%で最も高く、次いで<専門職><管理職>がいずれも66.7%であった。「新聞やチラシ」は<農林水産業従事者>が33.3%で最も高く、次いで<無職>が27.3%であった。(図IV-24-2)

家族構成別でみると、「テレビやニュース」は<その他>を除くと、<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が69.0%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世帯世帯)>が65.7%であった。「新聞やチラシ」は<その他>を除くと、<夫婦のみ(一世帯世帯)>が22.1%で最も高く、次いで<ひとり暮らし(単身世帯)>が19.1%であった。(図IV-24-2)

<図IV-24-2>年齢別／職業別／家族構成別

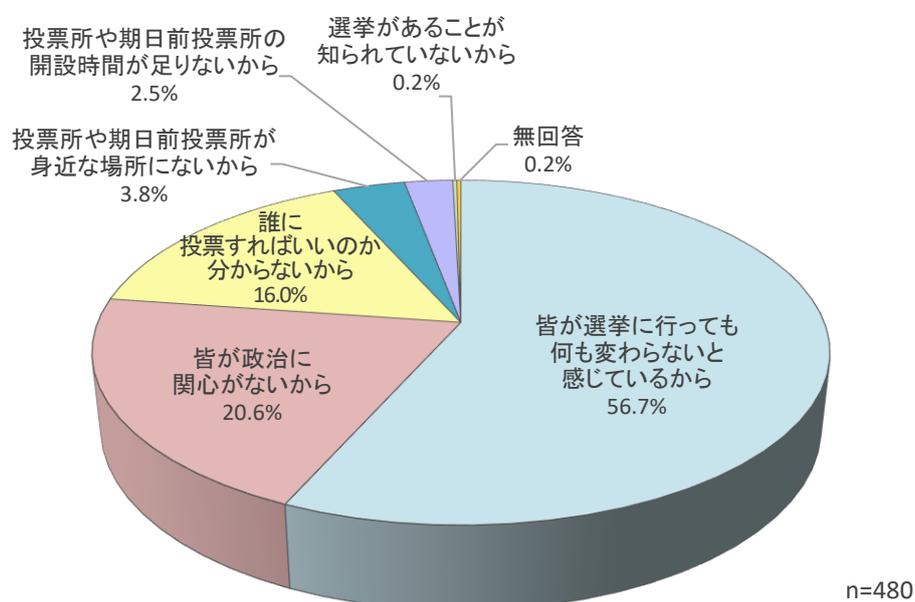


## (2) 選挙の低投票率の理由

### ◇ 「皆が選挙に行っても何も変わらないと感じているから」が6割弱

問 5 3	選挙の低投票率の理由は何だと思いますか。	(○は1つ)
		n=480
1	皆が選挙に行っても何も変わらないと感じているから	56.7%
2	皆が政治に関心がないから	20.6%
3	誰に投票すればいいのかわからないから	16.0%
4	投票所や期日前投票所が身近な場所がないから	3.8%
5	投票所や期日前投票所の開設時間が足りないから	2.5%
6	選挙があることが知られていないから	0.2%
	(無回答)	0.2%

<図IV-24-3>全体



選挙の低投票率の理由については、「皆が選挙に行っても何も変わらないと感じているから」が56.7%で最も高く、次いで「皆が政治に関心がないから」が20.6%、「誰に投票すればいいのかわからないから」が16.0%と続いた。(図IV-24-3)

#### <参考>

年齢別でみると、「皆が選挙に行っても何も変わらないと感じているから」は<50歳代>が62.0%で最も高く、次いで<70歳代>が59.0%であった。「皆が政治に関心がないから」は<30歳代>が26.2%で最も高く、次いで<10歳代>が25.0%であった。(図IV-24-4)

職業別でみると、「皆が選挙に行っても何も変わらないと感じているから」は<その他>を除くと、<販売・生産・労務職>が63.6%で最も高く、次いで<無職>が58.3%であった。「皆が政治に関心がないから」は<農林水産業従事者>が66.7%で最も高く、次いで<専門職>が44.4%であった。(図IV-24-4)

家族構成別でみると、「皆が選挙に行っても何も変わらないと感じているから」は<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が62.1%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世帯世帯)>が57.9%であった。「皆が政治に関心がないから」は<その他>を除くと、<親と未婚の子ども(核家族)>が22.1%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世帯世帯)><親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>がいずれも20.0%であった。(図IV-24-4)

<図IV-24-4> 年齢別／職業別／家族構成別

